

開発途上国における農業の課題と 日本の中小企業の海外展開の可能性を探る

経済成長の著しいアジアを中心とした新興市場に進出する企業が増えています。政府が2月10日に閣議決定した「開発協力大綱」では政府と中小企業との連携の強化が明記されており、途上国の発展のためにも中小企業の海外展開は重要な課題となっております。本説明会ではJICAの農業分野での中小企業支援策をご紹介します。

開催概要

- 事業名 JICA 中小企業海外展開支援課題別セミナー～開発途上国における農業分野の課題と日本の中小企業の海外展開～
- 開催日時 2015年3月23日（月）13：30～16：00（受付開始 13：00）
- 開催場所 国際協力機構（JICA）本部 228・229 会議室
〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル
- 参加無料 ■定員 60名（定員次第締め切り）■参加対象 農業関連の中小企業、コンサルタント等
- プログラム(予定)

時間	内容
13:30～13:40	開会挨拶
13:40～14:10	開発途上国における農業分野の課題と日本の協力概況等の説明 (講師)独立行政法人国際協力機構 農村開発部
14:10～14:30	JICA 中小企業支援制度事業・次年度事業計画に係る説明 (講師)独立行政法人国際協力機構 国内事業部
14:30～14:40	休憩
14:40～15:40	受託企業による事例発表 1. 株式会社西部開発農産（2014年第1回中小企業連携促進基礎調査受託企業） 2. イーサポートリンク株式会社（2012年度案件化調査（外務省委託事業）、2012年度補正予算民間提案型普及・実証事業受託企業）
15:40～15:55	質疑応答
15:55～16:00	閉会挨拶
16:00～	名刺交換会 ※ご参加のコンサルタントと企業の方が直接名刺交換できる機会です。

□企業事例紹介

西部開発農産

(<http://seibu-kaihatsu.com/index.html>)

昭和61年に農業法人として設立。ベトナムで、日本の栽培技術を活用した米作に取り組む。
2014年にJICAの中小企業海外展開支援事業を活用して同国でのプレミアム米の生産、加工、流通に係る事業実施の可能性を調査。

イーサポートリンク

(<http://www.e-supportlink.com/>)

青果物流通ITシステム業務が中心。
JICAの中小企業海外展開支援事業を活用し、フィリピンで農産物のトレーサビリティ・システム構築の可能性を調査し、その成果をもとに実証試験に取り組んでいる。

- 申込方法 次のページの申込書に必要事項をご記入のうえ、記載のメール先にご送付ください

※参加券は発行いたしませんので、当日は申込受付メールのプリントアウトまたはお名刺をご提出ください。

- 問合せ先 国際協力機構（JICA）国内事業部中小企業支援調査課 小杉/増田 電話 03-5226-9283
〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル
(参加申込書は次ページ参照)

2014 年 3 月 23 日 JICA 中小企業海外展開支援課題別セミナー参加申込書

メール送信先: pdtdfs@jica.go.jp

会社名				業種	
TEL		FAX		分野	
E-mail				進出 予定国	
参加者名			部署・役職		
今回ご参加する貴社 のお立場として、 該当する方に ○をご記入ください			海外進出を検討している企業の方		
			中小企業の海外進出を支援するコンサルタントの方		
※『海外進出を検討している企業の方』で、海外進出に関するご相談やお悩みなどがございましたら、簡単にご記入ください					

※ご記入いただいた情報は、本セミナーの運営・管理のために使用するほか、各主催団体が実施する各種事業開催や情報提供等のご案内(DM 及び FAX)のために利用させていただく場合がございます。

会場地図

〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル (03) 5226-9283
 地下鉄有楽町線 麹町駅 5 番出口より徒歩 2 分 JR 四ツ谷駅麹町口より徒歩 7 分
 地下鉄丸の内線・南北線 四ツ谷駅 1 番・3 番出口より徒歩 8 分

